



東京都島しょ保健所小笠原出張所

〒100-2101 東京都小笠原村父島字清瀬

電話 04998-2-2951

Fax 04998-2-2953

Email S1153605@section.metro.tokyo.jp

東京都島しょ保健所ホームページアドレス

<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/ogasawara/index.html>

Eメール



ホームページ

ご相談の際は、あらかじめお電話で担当職員にご連絡ください。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

小笠原村の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から島しょ保健所小笠原出張所の事業等に多大なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、一昨年5月に季節性インフルエンザと同じ5類感染症となった新型コロナウイルス感染症ですが、昨年は久方ぶりにこれによる行動制限などが無い1年となりました。島しょ地域においても学校行事や夏祭りなどの地域のイベントが復活し、観光客も増え、コロナ前の生活に戻ってきたことを実感します。しかし一方でコロナ禍の間にも少子高齢化や人口減少はさらに進んでいます。働き手の不足と物価高、気候変動・海水温上昇などによる生活への影響、異常気象・豪雨による土砂災害の頻発や南海トラフ地震などの地震・津波災害の脅威等、実はコロナで立ち止まっている間に、対処していかなければならない課題が山積していることにもお気づきのことと存じます。

これらの課題に対処する道標の一つとして、東京都では昨年度、東京都保健医療計画、東京都感染症予防計画等の保健医療福祉関係の計画を改定し新たな取組を進めています。また当保健所では、昨年度新たに健康危機対処計画を策定し、今年度は島しょ保健医療圏地域保健医療推進プランの改定に向けて取り組んでいるところです。

都民全員で一丸となって立ち向かった新型コロナ対策を今後のための教訓として、新しい未来に向けて、島しょ地域の保健医療福祉に関する取組を、住民・事業者・町村・保健所・都がそれぞれの役割分担の上で一体となって進めていきたいと思います。

本年も当小笠原出張所の事業等へのご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら島しょ地域の皆様のご健勝ご多幸をお祈りして、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和7年 元旦

島しょ保健所長 田口 健

餅つき大会での食中毒を防ぎましょう



全国的に餅つき大会で
ノロウイルスなどの食中毒が多発しています。



餅つきでは、様々な人の手が餅に触れるため、手に傷があったり手洗いが不十分だと、食品にウイルスなどが移り、食中毒が発生することがあります。以下の対策を行い、楽しい餅つき大会にしましょう。

- ・ 体調不良者は作業をしない。
- ・ 器具は使用前に消毒を行う。
- ・ 丁寧に正しく手洗いを行う。
- ・ 餅を触るときは手洗い後に使い捨て手袋を使用する。
- ・ その場で食べる。
(持ち帰る場合は必ず再加熱すること)



わかりやすい
手洗い動画はこちら



どうして餅つきでノロウイルスなの？

ノロウイルスは冬から春に流行する、吐き気、おう吐、下痢、発熱を引き起こすウイルスです。とても強い感染力をもっていて、ほんの少し体に入っただけでも発症します。感染していても症状の出ない人もいますので、知らないうちに感染源となってしまうことがあります。そのため、流行期に行われる餅つき大会ではノロウイルスを食品・器具・手指へ絶対につけない対策が必要です。

間違い探し

右の絵の中で、餅つきの食中毒対策上間違っている箇所が1箇所あります。

※ 答えは下にあります



保健所事業のお知らせ

肝炎ウイルス検査

B型・C型肝炎ウイルス検査（血液検査）を無料で実施しています。
都内にお住まいの40歳以上の方で、村が実施する検査を受ける機会を逸した方、または39歳以下で村に在住している方が対象です。検査は事前のご予約が必要です。

肝炎検査
インターネット申込



HIV検査・性感染症検査

匿名でHIV検査に併せて梅毒・クラミジア・淋菌の検査を無料で実施しています。検査は事前のご予約が必要です。

<https://logoform.jp/form/tmgform/436114>

検便検査

食品取扱従業者の方を対象に、感染症・食中毒等の発生予防を目的とした検便検査を実施しています。

日程	1月6日（月曜日）	2月4日（火曜日）
	3月4日（火曜日）	4月7日（月曜日）
受付時間	各日9:00～12:00	
料金	480円（O-157検査は+480円）	

間違い探しのこたえ：餅を触るときは使い捨て手袋を着用しましょう。手袋はお餅の返しも含め全ての作業で着用し、一度作業から離れるときは手袋を捨てて、再び作業をする時は手洗い後に新しい手袋をつけましょう。